

名 称	2019 年度 第 19-01 回 中国本部役員会		
開催日時	2019 年 4 月 20 日 (土) 11:00~12:30	議事録	2019 年 4 月 27 日
開催場所	広島市文化交流会館 3 階	作 成	作成者：峯岡 静彦
役員の出欠 □：出席 △：委任 ■：欠席	<p>【2018 年度役員 (29 名)】</p> <p>□大田一夫 □伊藤 徹 □渡部 修 □木口誠二 □外山涼一 △住居孝紀 □乗安直人 □安藤敏明 △河野 徹 △山本和宏 □福田直三 □岡村幸壽 □中田圭吾 □長原基司 □青原啓詞 □小田宗孝 □赤木真也 □大江清登 □中島泰孝 □川端 誠 □若岡信利 □峯岡静彦 △山本美子 △平尾繁和 △石倉昭和 □田邊信男 △河内義文 □原井宏明 △鈴木正範 役員総数 29 名 出席者 21 名 委任状 8 名 合計 29 名で役員会は成立</p> <p>【2019 年度役員候補 (30 名)】※) 下線：新役員候補</p> <p>□大田一夫 □伊藤 徹 □渡部 修 □木口誠二 □外山涼一 △住居孝紀 □乗安直人 □<u>上田昭彦</u> □福田直三 □岡村幸壽 □大江清登 △山本和宏 △河野 徹 □中田圭吾 □長原基司 □青原啓詞 □小田宗孝 □<u>三角春樹</u> □中島泰孝 □川端 誠 □若岡信利 □峯岡静彦 □<u>桧垣光次</u> □<u>北浦直子</u> △平尾繁和 □<u>田中秀典</u> □田邊信男 △河内義文 △鈴木正範 □<u>今井田敏宏</u> 役員総数 30 名 出席者 24 名 委任状 6 名 合計 30 名で役員会は成立 ※) 2019 年 4 月からの中国本部事業について、新役員候補を加え審議した。</p>		
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前回議事録の確認 2. 理事会・本部長会議・事務局長会議報告 3. 2018 年度 (平成 30 年度) 中国本部事業報告並びに収支決算について 4. 2019 年度事業計画 5. 2019 年度中国本部主要事業について 6. 規定等改訂について 7. 登録グループ (研究会) 活動兼登録申請について 8. 2019 年度中国本部委員会・部会幹事について 9. 県支部活動報告 10. 委員会・部会・研究会活動報告 11. その他 <p>中国本部技術士試験制度普及・啓発活動に関する会議</p>		
配布資料	<p>資料 1 第 18-5 回中国本部役員会議事録 (案)</p> <p>資料 2.1 理事会報告 (3/13)</p> <p>資料 2.2 本部長会議報告 (3/20)</p> <p>資料 2.3 事務局長会議報告 (3/26)</p> <p>資料 3.1 2018 年度 (平成 30 年度) 中国本部事業報告書</p> <p>資料 3.2 2018 年度 (平成 30 年度) 中国本部収支決算書</p> <p>資料 3.3 2018 年度 (平成 30 年度) 県支部決算書</p> <p>資料 4 2019 年度中国本部事業計画書</p> <p>資料 5 2018 年度 (平成 30 年度) 技術士第二次試験合格者記念講演会アンケート</p> <p>資料 6.1 中国本部会議室利用要領細目</p> <p>資料 6.2 山口県支部の運営における個別事項に関する手引き (修正案)</p> <p>資料 8.1 2019 年度中国本部役員名簿</p> <p>資料 8.2 2019 年度委員会・部会幹事・研究会名簿</p> <p>資料 8.3 2019 年度中国本部組織図</p> <p>資料 8.4 2019 年度鳥取県支部名簿</p> <p>資料 9 山口県支部 徳山高専との連携協力</p> <p>資料 10.1 2019 年度中国本部関連の行事開催実績</p> <p>資料 10.2 2019 年度中国本部関連の行事開催実績・予定</p> <p>資料 10.3 広報委員会 投稿規定について</p> <p>資料 10.4 修習技術者支援委員会 第 1 回技術者研鑽セミナー案内</p>		
議 事	<p>議長は、規定により本部長により進行。</p> <p>1. 前回議事録の確認</p> <p>・本部長より各自確認して、修正箇所あれば事務局に報告のこと。</p>		

名 称	2019年度 第19-01回 中国本部役員会
	<p>2. 理事会・本部長会議・事務局長会議報告</p> <p>2-1. 理事会報告：伊藤理事（副会長）【資料 2.1】</p> <p>H30年度第6回 開催日3月13日 機械振興会館6階 審議事項については全て承認された。要点として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期在会正会員に対する年会費の減免措置が実施される。これにより在会45年以上の者は、以降の年会費が全額免除される。(分冊1 P10～) ・防災支援委員会運営規則の第21条別表2の変更は、日常の防災活動にシフトする方向で行われる。(分冊1 P42～) ・平成30年度技術士第二次試験結果は、建設部門の合格率が低かった。(分冊1 P43～) ・技術士制度改革についての最終報告(案)は、5月8日の理事会で出され、技術士会のホームページにアップされる。(分冊1 P45～) <p>質疑</p> <p>Q1：長期在会正会員に対する年会費の適用年齢の再確認。 A1：在会期間35年(45年未満)の正会員は年会費が半額、そして在会期間45年以上になると年会費が全額免除となる。</p> <p>Q2：長期在会正会員に対する年会費の減免措置の退会減ずる効果はあるのか。 A2：長期在会正会員のインセンティブに繋がる効果があるのと、他の学会でも実施されている。</p> <p>Q3：技術士制度改革の中で設置される、技術士資格の活用検討に関する委員会に地域本部の活用促進委員会も絡むことになるのか。 A3：統括本部の各部会から1名を出して構成され活動する委員会で、地域本部でこれに絡むことはない。</p> <p>2-2. 本部長会議報告：大田本部長【資料 2.2】</p> <p>H30年度第4回 開催日3月20日</p> <p>(1) 統括本部関係(要旨) 内容は理事会とほとんど同じであるが、その中の要点として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統括本部のホームページの改善に伴い、地域本部版のトップページの統一感を持たせることとなるが、今後広報委員会の長原さんと相談して行きたい。(分冊1 P51) ・本会が作成、管理する文書等の記録は西暦を基本とする。(分冊1 P51) <p>(2) 地域本部関係(要旨)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道本部：新合格者の入会促進と青年技術士交流委員会の活動について、新合格者の入会金・会費の減免措置の要望があった。(分冊1 P51) ・北陸本部：役員候補者選出選挙規定第24条について見直し要望があった。(分冊1 P52) <p>(総務委員会報告は山本企画総務委員長が体調不良により欠席のため、省略する。)</p> <p>2-3. 事務局長会議報告：乗安事務局長【資料 2.3】</p> <p>H30年度第3回 開催日3月26日 機械振興会館2階 会議の要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術士第二次試験新規合格者の初年度年会費の免除が実施される。入会後の定着に向けた各種施策の検討・実施など、会員増加に向けて取り組むことが重要となる。(分冊1 P60) ・現役若手世代の技術士CPD行事の補助が今年度も実施され、補助金10万円(5万円/件×2件)が付くため、中国本部、3県支部において、委員会、部会、県支部協働企画も良く、活用してほしい。(分冊1 P62) ・地域本部ホームページトップを統括本部と統一感を持たせることとなる。(分冊1 P63～) ・技術士CPD行事における講演内容の遠隔地同時視聴及び収録・ウェブ掲載に関する規則(案)がようやくできた。(分冊1 P68～) 講師に対する許可願及び回答の書式を活用して、許可を取ること。(分冊1 P71～) ・西日本、地域産学官事業について、国会議員等が参加する場合、事前に統括本部に報告すること。(分冊1 P74) ・講演会及び見学会等開催補助費運用規則の変更について、参加費は受益者負担の考え方から原則として有償とする。(分冊1 P75～) <p>質疑</p> <p>Q1：地域本部ホームページ内容の見直しについて、中国本部でも統括本部に合わせ</p>

名 称	2019年度 第19-01回 中国本部役員会
	<p>るのか。</p> <p>A1：日本技術士会として、地域本部、県支部も含め一体のHPとするもの。日本技術士会ロゴマーク、個人で同じパスワード（統括本部から供与）、「・・・引用」という用語は一体観を持たせ（同一法人で「統括本部の引用」という言葉を止める）、様式について独自で決めてよい。</p> <p>Q2：ホームページ内容の見直しについて移行の期日があるのか。</p> <p>A2：特に聞いていない。進め方として、地域本部の担当者を集めてHP作成について説明会・意見聴取を行う方法もある。そこで期日を決めてゆきたい。その後県支部にも相談を行う。時間はかかると思っている。</p> <p>Q3：ホームページ内容の見直しについて維持費の考えはあるか。ないなら調査をさせてほしい（外部委嘱した場合など）。</p> <p>A3：現時点で維持費のことは頭にない。調査するのは構わない。</p> <p>Q4：ホームページ内容の見直しについて、担当者を集めて説明会を行わないと混乱する。</p> <p>A4：今後進め方について地域本部と統括本部で相談しながら進めて行きたい。</p> <p>3. 平成30年度中国本部事業報告並びに収支決算について</p> <p>3-1. 平成30年度中国本部事業報告：福田事業委員長【資料3.1】（審議）</p> <ul style="list-style-type: none"> 各年度における会員数の表で、平成31年3月が空欄となっているが、正会員736名、準会員171名、合計907名であり、後は配布資料の通りであることを報告される。（分冊2 P81～） 平成30年度中国本部事業報告の内容で承認された。 <p>3-2. 平成30年度収支決算について：上田企画総務副委員長【資料3.2】（審議）</p> <ul style="list-style-type: none"> 収支決算内容を報告され、補足として大田本部長より山口全国大会で黒字となり、多少余裕ができた。（分冊2 P111～） 原井幹事より監査報告、収支決算内容の通りで承認された。 <p>3-3. 平成30年度県支部収支決算について【資料3.3】（審議） （分冊2 P119～）</p> <ul style="list-style-type: none"> 収支決算内容の通りで承認された。 <p>4. 2019年度事業計画：福田事業委員長【資料4】</p> <ul style="list-style-type: none"> 配布資料の通り報告される。（分冊3 P128～） 事業計画内容について、県支部別に未記載箇所は、今後報告して戴きたい。 <p>5. 中国本部主要行事について：福田事業委員長【資料5】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度技術士第二次試験合格者記念講演会でのアンケートを、昨年と同様に取りたい。また県支部でもアンケートをお願いしたい。（分冊3 P137） アンケート内容及び実施について報告された。 <p>6. 規定等改定について</p> <p>6-1. 中国本部会議室利用要領細目：乗安事務局長【資料6.1】（審議）</p> <ul style="list-style-type: none"> ウエノヤビルの借用料金が値上げされ、会議室の利用料金を値上げする。内容は3時間までなら4000円、これに加えモニターまたはプロジェクターを利用する場合は2000円を別途徴収する。（モニターだけなら1000円）（分冊3 P138～） 会員は無料である。 会議室利用要領細目の内容で承認された。 <p>6-2. 山口県支部の運営における個別事項に関する手引き（修正案）：乗安事務局長【資料6.2】（審議）</p> <ul style="list-style-type: none"> 運営組織第4条に、企画総務委員会の下にSkype推進小委員会及び理科教育推進小委員会を設けることとなった。（分冊3 P140～） 修正案の内容で承認された。 <p>7. 登録グループ（研究会）活動兼登録申請について：乗安事務局長</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動兼登録申請の資料は今回できていないが、統括本部に報告しなければならないため、事務局で検討して役員会に報告する旨の説明がある。 <p>8. 2019年度中国本部委員会・部会幹事について</p> <p>8-1. 中国本部役員名簿：大田本部長【資料8.1】（審議）（分冊3 P146）</p> <ul style="list-style-type: none"> 配布の新名簿のメンバーで統括本部へ報告し理事会へかけることで承認された。

名 称	2019 年度 第 19-01 回 中国本部役員会
	<p>8-2. 委員会・部会幹事・研究会名簿：乗安事務局長【資料 8.2】（審議） （分冊 3 P147～）</p> <ul style="list-style-type: none"> 企画総務委員会は、各委員長・部会長から構成し、年度当初に事業方針・連携等の確認のための合同会議を行う。副委員長、副部会長でもかまわないが、極力、委員長・部会長が出席する。 名簿内容で承認された。 <p>8-3、4. 中国本部組織図、鳥取県支部名簿：乗安事務局長 【資料 8.3、資料 8.4】（審議）（分冊 3 P151～）</p> <ul style="list-style-type: none"> 組織図、名簿内容で承認された。 <p>9. 県支部活動報告：乗安事務局長 【資料 9】</p> <ul style="list-style-type: none"> 山口県支部と徳山高専との連携協力の協定が締結されたことを報告された。（分冊 3 P155～） <p>10. 委員会・部会・研究会活動報告</p> <p>10-1. 平成 30 年度中国本部関連の行事開催実績：大田本部長【資料 10.1】</p> <ul style="list-style-type: none"> 回数・CPD 時間・参加者数とも過去最高となったことを報告された。（分冊 3 P157～） 行事開催実績内容で承認される。 <p>10-2. 2019 年度中国本部関連の行事開催実績・予定：大田本部長【資料 10.2】 （分冊 3 P167～）</p> <ul style="list-style-type: none"> 行事開催実績・予定内容で承認された。 <p>10-3. 広報委員会 投稿規定について：中田広報委員長【資料 10.3】</p> <ul style="list-style-type: none"> 投稿規定の変更点を報告され承認された。（分冊 3 P170～） <p>11. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 来年は西日本技術士研究・業績発表年次大会を中国本部で行うこととなり、本年京都での大会で挨拶を行うのに、まだ準備ができていないが、会場をどこで行うか審議を賜りたい。乗安事務局長 順番から鳥取ではどうか。大田本部長 鳥取開催で検討を行うことで承認された。 <p>中国本部技術士試験制度普及・啓発活動に関する会議：上田企画総務副委員長 【資料 12.1、12.2】</p> <ul style="list-style-type: none"> 呉高専技術士九嶺会（呉高専 OB 技術士会）が 2019 年 2 月 26 日（火）に行われ、「仕事選びと心構え、そして技術士」と題し、広島東洋カープの OB で当校の野球部特別コーチである小林誠二氏に講演をいただき、多数の出席で大盛況であったことを報告される。 <p style="text-align: right;">以上</p>